

記 者 会 見
2 . 9 . 1
資 料 6

秦野名水手作りマスク 9 月定例会で感染症防止と名水を P R

コロナ禍の今、「秦野名水にできること」として、秦野名水の手拭いを活用した手作りマスクを職員ボランティアが作成しました。

9 月議会で、議員、職員が着用することで感染防止対策と合わせ、「名水の里秦野」を P R します。



1 9 月議会での着用について

議員及び執行部職員等（市長、副市長、教育長、各部等の長、議会局職員等）について開会日及び閉会日は全員着用します。その他の日も可能な限り着用します。

2 マスクの概要

(1) 材 料

平成 3 0 年度に、公益財団法人日本財団「海と日本プロジェクト イン かながわ」が作成した記念品の「秦野名水の手ぬぐい」を使用しました。当該年度のイベント（第 2 回秦野名水フェスティバル）終了後は使われず倉庫に残っていたものです。

(2) 製作者 職員ボランティア 9 名

(3) 数 量 7 5 枚

3 その他

8 月 1 日の「水の日」に開催した「第 4 回秦野名水フェスティバル」における「いま、秦野名水にできること」というテーマは、コロナ禍の今、秦野名水にできることを考えようというものです。

問い合わせ

環境共生課秦野名水担当 電話 0 4 6 3 (8 2) 9 6 1 8